

令和 8(2026)年度以降入学者の科目履修について (令和 10(2028)年度以降編入学者を含む)

1. 卒業に必要な単位数

4 年以上在学（3 年次編入学者は 2 年以上）して、以下に定める単位を修得した人は、学士試験に合格したものと認められ、学士の学位が授与されます。

卒業に必要な単位数は 140 単位以上（3 年次編入学者は学部科目 84 単位以上）です。そのうち全学共通科目は 56 単位以上、学部科目を 84 単位以上修得しなければなりません。

卒業論文（選択）の合格者には 4 単位が認められます。

全学共通科目については、以下の表に示すとおり修得しなければなりません。卒業までに修得すべき全学共通科目の単位数は、2 回生以降に初修外国語（中・上級）を継続する場合と、データ科学分野選択制度（初修外国語 中・上級に代えて「データ科学分野」科目を選択できる制度）を利用する場合とで、修得すべき外国語科目群、自然科学科目群の単位数が異なります。

なお、全学共通科目の履修についての詳細は、『国際高等教育院 HP』を参照してください。

全学共通科目：初修外国語の継続を選択する場合

全学共通科目	人文・社会科学科目群	「外国文献研究（経・英）A・B」計 4 単位を含む 12 単位以上	32 単位以上	32 単位の中に、「外国文献研究（経・英）A・B」以外の任意の E 科目（科目群、E 科目のカテゴリーは問わない）4 単位以上を含めること。 なお、「外国文献研究（経・英）A・B」は計 4 単位を超えて修得することはできない。
	自然科学科目群	8 単位以上		
	情報学科目群			
	健康・スポーツ科目群			
	キャリア形成科目群			
	統合科学科目群			
	少人数教育科目群			
	外国語科目群		24 単位以上	「英語リーディング」計 4 単位、「英語ライティング・リスニング A・B」各 2 単位計 4 単位、合わせて 8 単位修得すること。 英語以外の外国語（日本語を除く）は、初級から 8 単位以上、中・上級から 8 単位以上、1 か国語につき 16 単位以上修得すること。 日本語（外国人留学生のみ選択可能）は、日本語上級から計 16 単位修得すること。
合計		56 単位以上		

E 科目（全学共通科目で E 科目として指定されている科目）	上記の単位数のうち 8 単位以上含むこと	「外国文献研究（経・英）A・B」から 4 単位、それ以外の E 科目（科目群、E 科目のカテゴリーは問わない）から 4 単位以上、計 8 単位以上を含めなければならない。
--------------------------------	----------------------	---

全学共通科目：データ科学分野選択制度を利用する場合

全学 共通 科目	人文・社会科学科目群	「外国文献研究（経・英）A・B」計4単位を含む12単位以上	40 単位以上	40 単位の中に、「外国文献研究（経・英）A・B」以外の任意のE科目（科目群、E科目のカテゴリーは問わない）4単位以上を含めること。 なお、「外国文献研究（経・英）A・B」は計4単位を超えて修得することはない。
	自然科学科目群	データ科学分野（「統計入門」、「Introductory Statistics」を除く）8単位以上を含む16単位以上		
	情報学科目群			
	健康・スポーツ科目群			
	キャリア形成科目群			
	統合科学科目群			
	少人数教育科目群			
	外国語科目群		16 単位以上	「英語リーディング」計4単位、「英語ライティング・リスニング A・B」各2単位計4単位、合わせて8単位修得すること。 英語以外の外国語（日本語を除く）は、初級から1か国語8単位以上修得すること。 日本語（外国人留学生のみ選択可能）は、日本語上級から計8単位修得すること。
合計		56 単位以上		

E科目 （全学共通科目でE科目として指定されている科目）	上記の単位数のうち8単位以上含むこと	「外国文献研究（経・英）A・B」から4単位、それ以外のE科目（科目群、E科目のカテゴリーは問わない）から4単位以上、計8単位以上を含めなければならない。
---------------------------------	--------------------	--

学部科目：初修外国語の継続を選択する場合とデータ科学分野選択制度を利用する場合とに共通

学部科目	学部科目 84 単位以上（演習と卒業論文の単位を含む） 入門科目と専門基礎科目を以下のように定める。		
	選択必修①	A群（ミクロ・マクロ経済学系科目） 入門科目：ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門 専門基礎科目：ミクロ経済学1、ミクロ経済学2、マクロ経済学1、マクロ経済学2	A群の入門科目から1科目（2単位）以上、専門基礎科目から1科目（2単位）以上を修得すること。
	選択必修②	B群（制度・歴史系科目） 入門科目：社会経済学入門、経済史・思想史入門、現代経済事情 専門基礎科目：経済史、財政学、金融論 C群（経営・会計系科目） 入門科目：経営学入門、会計学入門 専門基礎科目：経営戦略、経営組織、コーポレートファイナンス（経営財務）、マーケティング1、会計学	B群またはC群から1群を選択し、選択した群について入門科目から1科目（2単位）以上、専門基礎科目から1科目（2単位）以上を修得すること。

選択必修③	D群（数理・統計・情報系科目） 入門科目：統計学1、情報処理入門 専門基礎科目：統計学2、計量経済学1、 計量経済学2、経済数学1	D群の入門科目から1科目（2単位）以上、専門基礎科目から1科目（2単位）以上を修得すること。
	経済学部科目の特殊講義科目・法学部提供科目・他学部科目を合わせて20単位まで卒業単位に算入することができる。ただし、他学部科目については8単位までとする。 なお、他学部科目を卒業単位に算入するには、「3. 履修登録(取消)・履修の仕方と単位の取り扱いについて」の(6)に従って所定の手続きをする必要があるが、経済学部開講の法学部提供科目についてはこの必要はない。ただし、他学部科目には、卒業単位に認められないものもある。	
	合計	84 単位以上

総計（全学共通科目 56 単位以上、学部科目 84 単位以上）	140 単位以上
---------------------------------	----------

2. 全学共通科目の履修について

- (1) 全学共通科目は全学年で修得できますが、なるべく1・2回生時点で修得することが望まれます。
3・4回生で修得しようとする場合は、全学共通科目と3・4回生配当学部科目との試験日時が重複する可能性があります。

(2) 各群における指示事項

① 人文・社会科学科目群について

必ず「外国文献研究（経・英）A・B」（2回生以上対象科目）を修得してください。ただし、計4単位を超えて修得することはできません。

② 自然科学科目群について

数学は経済学の学習に必要な科目であるため、下記a.の講義を履修することを強く推奨します。また、理系入試による入学者および理論的分析やデータ科学分野に関心のある学生は、理系学部指定の下記b.の講義を履修することを強く推奨します。

a. 文系用数学講義（経済学一般の学習やデータ科学分野を学ぶ上で最低限必要な数学力の修得を目指す）

「微分積分学〔文系〕（2単位）」および「線形代数学A・B〔文系〕（合計4単位）」を履修してください。

b. 理系用数学講義（理論的分析やデータ科学分野を学ぶ上で必要な数学力の修得を目指す）

「微分積分学（講義・演義）A・B（合わせて6単位）」および「線形代数学（講義・演義）A・B（合わせて6単位）」を履修してください。なお、1回生がこれらの科目を履修する場合は、特別履修の手続き（「全学共通科目履修の手引き」参照）が必要になりますので、所定の期間内に履修手続きを行ってください。

上記b.を履修した学生は、引き続き「微分積分学続論Ⅰ・Ⅱ（合わせて4単位）」および「線形代数学続論（2単位）」を履修することを推奨します。

なお、データ科学分野選択制度については「4. データ科学分野選択制度の利用に関する手続きおよび注意点」を参照してください。

③ 外国語科目群について

- 英語について、外国語科目群から「英語リーディング」計4単位、「英語ライティング・リスニングA・B」各2単位計4単位、合わせて8単位を修得してください。なお入学時点で高い英語能力を持つ者は、後者の科目に代えて、「英語ライティング・リスニングA・B（上級）」の履修を認める場合があります。詳細は、「全学共通科目履修の手引き」やKULASISでの広報を参照してください。
- 「フランス語Ⅰ（8Hコース）」は16単位中8単位のみ、「ドイツ語Ⅰ（6Hコース）」「ドイツ語Ⅱ（6Hコース）」「フランス語Ⅱ（6Hコース）」は12単位中8単位のみ、修得すべき全学共通科目の単位として認めます。

- ・「スペイン語Ⅰ（会話）」は、修得すべき全学共通科目の単位として認めません。
- ・初修外国語の履修において、「初修外国語初級免除」の場合は、卒業に必要な単位数を中級以上で修得してください。なお、初級免除を受けた場合は、必ず経済学部教務掛へ申し出てください。

④ E科目について

- ・英語の学習は、外国語科目群（英語）に加え、E科目の履修によって行ってください。E科目は8単位以上修得してください。ただし、「外国文献研究（経・英）A・B」は計4単位を超えて修得することはできません。
- ・「外国文献研究（経・英）A・B」は重複履修を認めます。例えば「外国文献研究（経・英）A」を4単位修得した場合、4単位とも、修得すべき全学共通科目の単位として認めます。ただし、同一科目かつ同一教員の科目の履修は避けてください。1開講期に履修できるのは、1科目のみです。
- ・E科目を修得すると、そのE科目が属する科目群の単位数としてカウントします。例えば、自然科学科目群のE科目を修得すると、自然科学科目群の単位数としてカウントすると同時に、E科目の修得単位としてカウントします。

3. 履修登録単位数の上限について

経済学部において、1学期に履修科目として登録することができる単位数の上限は、学部科目と全学共通科目を合わせて30単位とします。ただし、編入学により本学部に入学者および他学部から本学部へ転学した者を除きます。学部科目の入門科目と専門基礎科目について選択必修制度を導入しているため、学部科目と全学共通科目のバランスを考え履修登録することが必要です。

上限単位数の対象となる授業科目は、卒業要件に算入することができる経済学部科目の特殊講義科目・法学部提供科目・他学部科目合わせて20単位を含む全ての授業科目です。ただし、経済学部入門演習、卒業論文、授業期間外の集中講義科目、他大学等で履修する授業科目を除きます。

なお、通年開講科目については、その単位数の2分の1を1学期分の単位数として扱い、当該学期の履修登録単位数をカウントします。

特に優秀な学修成果をあげたと認められた者等は、上限単位数を超えて履修科目の登録を認めることがあります。

「特に優秀な学修成果をあげたと認められた者」とは、直前の学期において、修得単位数が上限単位数の9割以上で、かつGPA（計算の対象となる全ての科目）が3.6以上のものとします。認められた場合は、上限単位数を超えて10単位までの履修科目の登録を可能とします。該当する場合は別途申請が必要です。教務掛へ申し出てください。

申請の対象となる上限単位数は、学部科目と全学共通科目を合わせて30単位ですが、直前の学期において、上限単位数が変更（40単位）になった場合でも、対象となる上限単位数は30単位です。

なお、後期の申請に限り、通年開講科目は、単位数の2分の1を、申請の対象となる上限単位数から除きます。

上限単位数の変更が認められた場合の追加の10単位は、学部科目と全学共通科目のどちらの科目でも履修を可とします。

経済学部は、GPA制度（54ページ参照）を導入しています。履修登録している科目のうち、GPA算入対象科目の成績評価を算出します。また、受験しなかった科目については、最低評価を算出します。履修登録をする際は、履修登録単位数の上限を超えない範囲で必要な科目の履修登録をしてください。

4. データ科学分野選択制度の利用に関する手続きおよび注意点

① 手続きについて

- ・1回生の新規登録

仮登録：10月上旬の後期履修登録時

本登録：3月下旬の成績開示後（※）

(注意 1) 制度を利用するか、初修外国語を継続するかの届けは全員が行います。届けがない場合は、初修外国語を継続するものとみなされます。

(注意 2) 本登録時に仮登録から選択を変更することを認めます。

※登録の時期は、KULASIS にてお知らせします。

・2 回生以上の登録変更

登録変更：3 月下旬の成績開示後 (※)。登録の変更は年に 1 度。

(注意) 翌年度のための変更手続きです。変更の効力は遡及しません。卒業に必要な単位数を満たしていない者が登録変更によって満たす場合でも、当該年度の卒業を認めません。

例) 制度を選択した学生が、データ科学の単位が不足し、中上級初修外国語の単位を満たしている場合、あるいは制度を選択しなかった学生が、中上級初修外国語の単位が不足し、データ科学の単位を満たしている場合、登録変更による当該年度の卒業はできません。

※登録の時期は、KULASIS にてお知らせします。

② 科目履修における注意・留意点

- ・データ科学分野のうち、「統計入門」、「Introductory Statistics」はこの制度の対象から除外し、通常の自然科学科目として取り扱います。(「統計入門」の内容を含みながら、より経済学に即した講義内容である、学部入門科目の「統計学 1」の履修をすすめます。)
- ・データ科学分野の E 科目は、E 科目の卒業に必要な単位数としてカウントします。
- ・登録の変更前であっても、変更を見越した科目履修を先行して行うことは可能です (ただし 1 回生時に初修外国語 中・上級を履修できません)。
- ・データ科学分野選択制度の利用者であっても、初修外国語 中・上級を履修できます。ただしその単位は増加単位となります。
- ・初修外国語の継続者であっても、データ科学分野を履修できます。その単位は自然科学科目群の単位となります。